

子育て支援センター 11月のよてい

問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)

子育て講座 簡単!おいしい!おうちパン!

寝る前5分、朝の10分で食べられる
美味しい焼き立てのパンの作り方を教わります。

日時: 11月2日(火) 10時~11時
内容: パン作りの実演、パン生地作り
場所: 厚南子育て支援センター
持ち物: エプロン、保冷バック&保冷剤(生地の持ち帰り用)
参加費: 500円(材料費)
定員: 5組
申し込み: 10月26日(火)までに厚南子育て支援センターへ

子育て講座 骨盤・肩甲骨ストレッチ

毎日頑張っている身体をほぐしてすっきりしませんか?
日時: 11月16日(火) 10時~10時30分
場所: 厚真子育て支援センター
内容: 体のゆがみや肩こり解消のストレッチなど
服装: 動きやすい服装
持ち物: 汗ふきタオル、ドリンク、ヨガマット(ある方のみ)
定員: 5組
申し込み: 11月9日(火)までに厚真子育て支援センターへ

子育て講座 おはなしのびっこ・メディアミニ講座

日時: 11月18日(木) 10時30分~11時15分
場所: 厚南子育て支援センター
内容: 絵本の読み聞かせやメディアに関するミニ講座と相談会
申し込み: 不要

Hello えいご・えいごであそぼう 10時30分~11時

ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。
開催日は情報誌をご覧ください。各センターにお問い合わせください。

- ・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡)
月曜~金曜日 9時~12時、13時~15時
- ・サークル活動(※予約制)
月曜~金曜日 13時~15時

こぶしの湯 あつま イベントカレンダー 11月

こぶしの湯あつま ☎26-7126

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	☺	☒ 3倍	☺	☺		3倍
7	8	9	10	11	12	13
☺	☺	☒	☺	☺	3倍	
14	15	16	17	18	19	20
☺	☺ 2倍	☒ 3倍	☺	☺		
21	22	23	24	25	26	27
☺	3倍	☒	☺	☺ 2倍	☺ 風呂	
28	29	30				
☺	☺	☒				

- ⑤毎週日曜▷ちびっこデー:小学生はサービス券2枚
- ⑥毎週月曜▷シルバーデー:65歳以上はあつまるカードポイント3倍
- ⑦毎週火曜▷メンズデー:男性はサービス券2枚
- ⑧毎週水曜▷高齢者無料入浴券の日:町交付の無料入浴券ご利用でヘルシーセットが750円→550円
- ⑨毎週木曜▷レディースデー:女性はサービス券2枚
- ⑩最終金曜▷町民の日:誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料
- ・2と6のつく日はあつまるカードポイント3倍
- ・5のつく日は町交付の無料券利用であつまるカードポイント5倍
- ・毎月26日は風呂の日:あつまるカードポイント3倍、サービス券2枚

※イベントは予告なく、変更となる場合がございます。

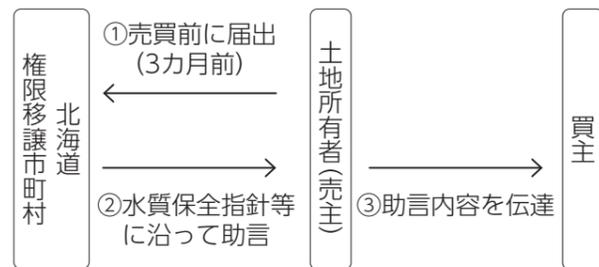
北海道水資源の保全に関する条例

この条例は、水資源の保全に関する施策を総合的に推進し、本道の豊かな水資源がもたらす恩恵を現在と将来の世代が享受できるよう、道民の総意として制定したものであり、水資源保全地域(※)に指定された区域内で土地取引行為を行う場合は、土地の権利者は、契約締結の3カ月前までに知事へ届出が必要です。



(※)指定地域は、地域を管轄する道総合振興局・振興局、または北海道のホームページで確認できます。

問い合わせ
北海道総合政策部計画局土地水対策課水資源保全係
☎011-204-5178



【届出先】

- ・土地の所在する北海道総合振興局・振興局
- ・道の事務の権限移譲市町村(稚内市、北斗市、倶知安町、上富良野町、下川町、枝幸町、厚真町、むかわ町)

健康情報

子どもの予防接種

~予防接種で抵抗力(免疫)をつけましょう~

予防接種とは

感染症の原因となるウイルスや細菌の病原性を無くしたり、弱めるなどして作られた「ワクチン」を接種することで、その病気に対する抵抗力(免疫)を獲得します。

予防接種には、①その病気にかかりにくくなる②病気にかかっても重症化するのを防ぐ③周囲の人への感染やその病気が流行することを防ぐ、という3つの大きな目的があります。

病気や体質などの理由で予防接種を受けることができない方もいるため、周囲が感染しない・広げないことも大切です。

予防接種Q&A

Q 次ほどのワクチンを打つのが分からなくなりました。

A お子さんの予防接種スケジュールは、「厚真町予防接種専用サイト」で確認できます。また、体調不良などで接種スケジュールがずれてしまった場合は、保健師

が個別に相談に応じます。住民健康推進グループ(☎26-7871)にお問い合わせください。

Q 副反応で熱が出るという接種するのが心配です。

A ワクチンで予防できる感染症は、乳幼児期に罹患すると重篤となったり、後遺症が残ったり、時には命に関わることもありまします。副反応はある一定の頻度で起こりますので、親御さんの心配は当然あるでしょう。まずは、ワクチンで予防できる感染症について、ワクチンの効果、副反応の種類や頻度、対処方法などの情報を正しく理解した上で、接種を検討してみてください。迷う時は、町保健師やかかりつけ医などにご相談ください。

Q 4回接種のワクチンの最後の1回を打っていません。

A 予防接種は、ワクチンごとに定められた接種回数・期間があり、私たちの免疫獲得に最も理想的なものとされています。可能な限り、決められた回数を期間内に接種しましょう。

Q 感染症が流行っているのに、予防接種で子どもを病院に連れていくのが心配です。

A 現在、乳幼児の予防接種は専用時間を設定しており、他の来院者との接触機会は少なくなっていますのでご安心ください。また、ワクチンを同時接種(注)することで、より来院回数を減らすこともできます。

(注)2種類以上のワクチンを同時に接種する方法。接種後の副反応は、同時接種によって発生頻度が増えたり、増強することはありません。

忘れていませんか? 麻しん風しん(MR)ワクチン

麻しん風しんは、脳炎など重い合併症を引き起こす可能性のある感染症です。特に麻しんは、感染力が非常に強く、予防接種が最も有効な予防策とされています。定期接種期間が1年間と短く接種忘れが多いためご注意ください。

- 【第1期】1歳以上2歳未満
- 【第2期】小学校就学前の1年間(年長)